

# 「龍のむら」活性化プロジェクト ～人がつながり、地域が光る～

# 龍神村生活圏(田辺市)

## 現状

【人口】 2,756人 【集落数】 20

【高齢化率】 45.1%

【世帯数】 1,470世帯

【施設等】

保育所3校、小学校4校、中学校1校  
高校分校1校、龍神行政局、龍神ドーム、  
龍神市民センター、龍神村民体育館

【特産品】 木材(龍神材)、しいたけ

【地域行事】 翔龍祭(11月)

【芸術・文化】 チェーンソーアート、山路紙等

【地域資源】 龍神温泉、高野龍神国定公園

【生活環境】

交通：龍神バス：龍神～田辺、5便/日

住民バス：龍神(西)～日高川、4便/日、週5日

：龍神(西～福井)、2便/日、週2日

：龍神(西～丹生ノ川)、2便/日、週3日

買い物：移動販売：2業者、週3回～5回、肉、魚、食料品中心

金融：きのくに信用金庫、郵便局4件、JA紀州

医療：市営診療所1件、民間医院1件、歯科医院2件

## 課題

- 移住者及び関係人口となりうる人々の受入体制の整備
- 地域資源を活用した地域活性化

- 交流拠点エリアの魅力向上
- 龍にちなんだ新たな特産品の開発

## 対策

### 【辰年にちなんだ地域活性(人がつながり地域が輝く)】

- 過疎地「龍神村」の活性化に向けた「龍好きの集い」
  - ・龍の名の付く龍神村の過疎地域活性化を考えるため、住民と龍好きな方々を集め、龍の活用をテーマとしたパネルディスカッション及びワークショップによる地域課題解決方法の検討会を実施
- 龍神村内施設連携による情報発信ツールの整備
  - ・辰年を契機に、龍神地域の再生に向けてドラゴンミュージアムをはじめ、各店舗が連携し、独自特典や魅力を発信するためのネット環境整備や広報用の紙媒体等を製作
  - ・国庫補助金で構築したデータを活用し、地域への来訪者増加を目的としたワークショップ等の実施

### 【関係人口創出と地域の魅力向上(人と地域をつなぐ)】

- 八大龍王龍の食卓巡り
  - ・ステッカーラリーにより龍神村の食の魅力を発信
- 龍神村の農産物を活かした新たな魅力フード等の開発
  - ・龍神村の食材を活用した魅力ある商品を開発



【龍神しいたけバーガー】

### 【交流拠点エリアの魅力向上(人が集い地域が賑わう)】

- 交流拠点施設の賑わい創出
  - ・ドラゴンミュージアムの集客力を向上
    - 龍の造形物の展示内容を充実
    - 展示空間(レイアウト)を変更
    - ドラゴンオブジェとドラゴンポストを設置
    - 外壁と看板のデザインを変更



【交流拠点エリア】

### 【地域内外の交流促進に向けた環境整備(人の輪をつなぐ)】

- DIYによる体験施設等の整備
  - ・交流拠点エリア内の付属施設を滞在体験等の施設として活用
- 地域内外の交流促進
  - ・交流テラスに可動式テントを設置し、地域内外の人々が集い交流できる場を創出



【付属施設】

## 目指すべき姿

- 龍神村の関係人口を増やし、地域住民と地域の活力を向上させる。
- 交流拠点エリアの再編により、龍神地域の魅力を高め、人々の交流の場や賑わいの場を整備することで地域経済の活性化につなげる。

【事業期間】 令和5年度～令和7年度

【事業主体】 龍の里づくり委員会

龍神観光協会、龍神村開発公社、龍神温泉協会、龍神温泉旅館組合、龍神温泉元湯、龍神お宿の会、龍神村商工会、龍神林業開発会議、龍神村森林組合、紀州農業協同組合 龍神支店、日高川漁業協同組合、龍神寄合会、きのくに信用金庫龍神支店、龍神村自治会連合会、龍神村建設業協会、龍神村文化協会、龍神村体育協会、猟友会西牟婁支部龍神分会、龍神女性会、田辺市熊野ツーリズムビューロー、株式会社龍神村

全体事業費：18,750千円

県：12,500千円

市：6,250千円